水道事業評価(令和4年度)

担当課

上下水道総務課

1 事業情報

目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-1 震災対策の強化	事業	3-1-3 災害用資機材の整備
----------	----	------	-----------	----	-------------	----	-----------------

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。							
事業目的	災害時に効率的かつ効果的な応急給水、災害復旧作業が行えるよう資機材等の整備を進めます。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業3-1-2「応急給水・復旧体制の整備」と合わせ、より効果的な災害用資機材等の研究を行い、局内での情報共有を行います。 ・各浄配水場の災害用資機材を点検し、災害用資機材管理台帳の更新を行います。また、発電機の保守点検を行います。 ・指定給水所への配水、備蓄ボトル水を補うものとして、家庭でのボトル水備蓄の啓発を行います。 ・給水袋3,000枚の備蓄を行います。 ・ボトル水を製造し、各指定給水所等に配備を行います。 							
期間	令和4年4月		～		令和5年3月			
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	9,100	9,100	0	0	0	0	0%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	9,100	9,100		0			0%
人件費	4,697			0			0%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	5,084千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	56%		
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・給水袋購入のための各社製品の情報収集を行いました。 ・ボトル水の製造を行い、効率的な配備が行えるよう計画を策定中です。 			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況				
事業達成度	選択			
事業達成度C~Eの理由				

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標				R4	R5	R6
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	選択	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	選択
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	選択	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	選択

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
選択		選択